

土木工学・建築学委員会インフラ高度化分科会（第 25 期・第 9 回）議事要旨

日時：令和 4 年 8 月 10 日（水）12:00～13:00

会場：ハイブリッド開催（対面，オンライン Zoom）

出席者/以下敬称略：

小林潔司，竹脇出，天野玲子，小池俊雄，小松利光，高橋良和，多々納裕一，那須清吾，
西嶋一欽，花木啓祐，安福規之，小野潔

配布資料：

資料 1 前回（第 8 回）議事要旨（案）

資料 2 WG1 資料

資料 3 シンポジウムポスター

資料 4 越境しあうインフラガバナンス（小林先生）

資料 5 性能保証型インフラアセットマネジメントの方法論（玉越先生）

資料 6 変容（Transformation）論（小池先生）

資料 7 パネルディスカッション（天野さま）

資料 8 パネルディスカッション（佐々木先生）

資料 9 パネルディスカッション（多々納先生）

資料 10 パネルディスカッション（那須先生）

資料 11 とりまとめ（竹脇先生）

1. 前回議事要旨の確認

第 8 回分科会議事要旨について，既にメールで意見照会されていることから，説明は省略し，修正等あれば，申し出ることになった。

2. 学術シンポジウム開催について

- ・当初，本学術シンポジウムは講堂で開催する予定であったが，学術会議の別の会議で講堂が使用されることになったため，本学術シンポジウムは 2 階の大会議室での開催に変更となったことが報告された。
- ・対面の一般の参加者は 10 名，オンラインでの参加者は約 200 との報告があった。
- ・シンポジウムのプログラム，各項目の概要が確認された。

3. インフラ高度化分科会の「意思の表出」について

- ・本分科会は提言ではなく、見解で意見の表出を行う予定である。
- ・本分科会の設置期間は来年の9月末であり、それを超えることは出来きず、それまでに見解を提出する必要がある。
- ・次回の11月25日の土木工学・建築学委員会で、見解を提出することを認めていただく予定であり、それに必要な骨子案等の書類を作成する必要がある。10月6日の次回の分科会までにWG長会で提出書類について議論し、次回の分科会で案を提出させていただいて議論する予定である。

4. WG1からの報告

那須委員より、資料2に基づき、「1. インフラ性能の高度化のための技術戦略」報告書案の説明があった。那須委員からの報告に対するコメント、意見等の概要は以下の通り。

- ・この報告書案は、W1だけでなく、各WGから出していただいた意見を横断的に取りまとめたものという位置づけであるが、4.1~4.3については、あまり議論されてこなかったもので、那須委員の意見を中心に記載したとのことである。
- ・那須委員の資料に、各WGからの意見、本日のシンポジウムでの意見等を反映させる形で見解案を作成する方向で考えている。
- ・読者のイメージがわかりやすいように、小林委員長長のシンポジウム資料の「総合計画の構成」のページにあるような図を使用した方が良いのではないか。

(文責：小野)